

タカシホームのお客さまインタビュー！



自由が丘の見学会にうかがった時、担当してくれたのが佐藤さんでした。笑顔がすごい方で、話していて親しみが持てました。会社での打ち合わせはもちろん、メーカーのショールームと一緒にいたり、最初から最後まで楽しかったです。プランはほかの会社さんも含めていくつか作ってもらったのですが、タカシホームさんは特にプランの種類がいろいろポンポン出てくる感じがした。最初の提案から1つを選び、その後も10回以上変更しましたが、気持ちよく対応して下さいました。狭い敷地の中で駐車場を3台確保して、風水も考慮したので難しい面もあったと思いますが、リビングとダイニングが斜めにつながる間取りは広く感じて見通しも良く、親や友達など来客にも好評です。後から追加した屋根裏収納も、収納がたっぷり取れて正解でした。頼んで良かった、想像より良かった、というのが正直な感想です。ありがとうございました。

タカシホーム 検索
三原大橋 沼田川
ニホニホ
タカシホーム
三原市和田3-3-1
0848-61-1020
建設業の許可
広島県知事許可(般-22)第35519号

びよりに行く！



YoshiiGiko
三原市和田1-6-10
住栄ビル1F東側
0848-38-2313
09:00~19:00
日曜・祝日
提携歯科医院: 大名歯科、くりはら歯科、松岡歯科、三原市、安田歯科、竹原市
上記以外でも製作可能ですので各歯科医院にてご相談ください。
YoshiiGiko
三原市和田1-6-10
住栄ビル1F東側
0848-38-2313
09:00~19:00
日曜・祝日

WEBスタッフ募集！

apio
三原市小泉町5205-8
0848-66-5085
apio.amou@gmail.com
お問合せ・お申込みは 090-5265-3412 天羽 (あもう) まで

びよりんママコラム #18

「夏の夜は」
子どもというのは今も昔も変わりなく、時間を忘れて夢中で遊ぶものです。あたりが暗くなってようやく、「そろそろ帰ろかな」と気づくもの。三原に来て最初の夏、なかなか夜が明けないことに驚きました。8時になってもまだ明るい！日本列島って長いんだね～！まだこちろ明るいよ！すくなくない？なんて、関東に住む姉に電話してしまっただけです。明るいうちからまだ遊ぶ。日中は日差しが強いからむしろ日没後の方が遊びやすいってことで、子ども達にとっては嬉しい西日本。しかしそれも、まだ幼くて親がついて遊んでいるまでの話で、大きくなって子どもだけで遊びに出るようになっていってしまう。我が家の門限(小学生の)は6時。6時には帰ってきて欲しい、といひ続けて何年か経った事でしょう。未だに守られたことが何回あったか…。いや、わかります、わかります。三原の6時はまだ真昼間のように明るくて、どこを覗くても(母の言うような)危険な匂いなんてしないけど？もうと遊びたいけど？って気持ち。だって私もそうだったから。でも、当時、「遅い」と叱る母よりもっと恐ろしい存在が私にはあって、それによっていろいろか「いけない行動」がセーブされていたように思いま

biyorin mama's column

というも、それは、約束を破ったとか、隠れて悪いことをしたとか、とにかく心の中に「ぼれたらまずいぞ」的な何かか引かかっている時、そして必ず私が一人である時に忍び寄るものだったのですから。ある日の夕刻、友達の家で遊んだ帰り道。母との約束の時間は大幅に過ぎている。早足は夜の帳が落ち始めた。人気のない住宅街を急いで家路を急ぐ私。前方に見える電信柱。その影に…。もつと早足になり、目を覆って電信柱を通り過ぎる。電信柱が見えるたびにそれを繰り返す。後ろは振り返らない。絶対に!! 自宅がある高台の住宅地に上がる。100段くらいの階段に着いた。自分の足元だけを見て一段一段上がる。上は見えない。下も見えない。絶対に!! なぜなら、いるから…。彼女が…マスクをした彼女が…そう、「口裂け女」が!!!!(泣) 80年代初め、日本中の小学生を震え上がらせた都市伝説「口裂け女」。親の100万の小言にも勝る「口裂け女が出るよ!」、今こそ私が使いたいNo.1小言です。ま、今の子ども達には通じないだろうけどな。

三原日和 Mihara Bi-yo-ri

三原やっさ祭り 84
8月10日(金) 11日(土) 12日(日)
「三原やっさ祭り」
「三原やっさ祭り」
「三原やっさ祭り」

2013 8月号 vol.18 TAKE FREE
発行所: 有限会社note
〒723-0005
広島県三原市宮浦6-30-1
phone 0848-62-5677
fax 0848-64-3233
発行人: noteinc
編集人: apio
協力: 三原を愛する主婦の方々



広告募集

三原のタウン紙を支えてくださるスポンサー様を大募集！
料金など詳しくはお気軽にお問い合わせ下さい。
お問い合わせ先 0848-62-6677
三原日和は、約26,000部発行し、市内の各所に店頭設置型の配布を行うほか、新聞折り込みとポスティングを併用してお届けします。

開港20周年記念 広島エアポートフェスタ HADUKI
～エアポートダンスコレクション～
観覧無料
平成25年8月25日(日) 9:30～16:00 雨天決行
場所: 広島空港旅客ターミナルビル1階アトリウム広場ほか

読者プレゼント
CAFE&DINING CIAO!
500円分お食事券 4名様
日頃の感謝を込めて三原日和より読者の皆様へプレゼント。チャオでは、地元のおいしいお料理を食べて、ゆっくりと休日をお過ごしませんか？

ピヨリ ニコニコ フォト
須波 ポプちゃん
宮浦 杉野芽ちゃん
三原の人、ペット、子供さんなど笑顔の写真を募集しています。投稿はメールで info@miharabiyori.net

有名人たちが登場第9回 1984年
「三次が生んだ大スター、木へんにホワイト」柏村武明さん司会の人気テレビ番組でもおなじみの富永一朗先生によるポスター。この数年芸能人のやっさ踊り参加などが続いたりしましたね。

三原やっさ祭り
6日(金) 7日(土) 8日(日)
お祭り開会式 やっさ踊りパレード やっさ踊りパレード
三原コンテスト RGO-ロケットお祭り 抽せん会
花火大会 子供健康検診大会 郷土産物パレード
野 籠 市 50周年記念大会 RGOコンテスト
三原市 市民健康検診大会 健康検診パレード

三原やっさ祭り 第4回
ミスターやっさ募集
三原やっさ祭り実行委員会

時代背景パッチリ第4回 1979年
なんとも言えない昭和のポスター！当時の流行のメイクやパンチパーマがまさにノスタルジック。やっさ祭り記念タパコも発売されていました。

やっさ踊りの由来
永禄10年(1567年)、戦国時代の智将とうたわれた、毛利元就の三男小早川隆景が、瀬戸内の水軍を統率するために水、陸、交通の要地である備後の国三原の湾内に浮かぶ小島をつないで海城を築きました。やっさ踊りは、この築城完成を祝って若男女を問わず、三味線、太鼓、笛などを打ちながら、祝酒に酔って思い思いの歌を口ずさみながら踊り出たのがはじまりと言われ、それ以来、大衆のなかに祝ごとは「やっさ」に始まり「やっさ」に終わる習わしになったと伝えられています。また、その歌詞は、時代とともに移り変わり近郷の地唄、はやり唄なども大きく影響し、歌も身なりも変化し、踊り方も型にとらわれることなく、賑やかにやしをとり入れて踊るようになり、やしことは「やっさ、やっさ」と声をかけられるところから、いつしかこの踊りを「やっさ踊り」と呼ぶようになりました。全盛を極めた明治のはじめ頃は、子供が踊りの先頭で白シャツに白鉢巻姿で、日の丸扇子を両手にもって踊り、その後各組の踊り子が続いたものです。また、当時の娘たちはみな三味線がひけたもので、毎年うら盆の3日間は町中を踊りまわり夜が明けるまで賑わっていました。近年やっさ踊りは、新聞、テレビ、ラジオ、CDやDVDで紹介されたり、昭和45年(1970年)の日本万国博覧会、米国防国二百年祭などに出演、また周辺市町村にもやっさ踊りが広まり、広島県の代表的民謡踊りになりつつあります。

三原イベントスケジュール

三原リージョンプラザ
●映画「黒い雨」
●映画「王になった男」
●100万馬力フェスティバル

三原市芸術文化センターポポロ
●第42回定期演奏会
プログラム
振るか! 演るか!

三原市
●本郷沼田川あゆまつり
●三原やっさ祭り